



## 輝く生徒の姿を願って

東風祭実行委員長 小柳 翔太

東新潟中学校の新たな歴史の第一歩を踏み出すこととなる、今年度の東風祭。これまでの開催日を9月から5月に移動するというので、生徒の東風祭準備委員会を立ち上げて検討を行ってきました。今まで大切にしてきた東新中の伝統を重んじながらもこれまでの形にとらわれることなく、新しい東風祭を創ること、より熱く盛り上がる東風祭を目指して活動を進めてきました。そして、今年度の東風祭を次のように実施することとしました。

- 軍団をこれまでの赤・青・黄に新色の橙・緑を加え、全5軍で戦います。
- 競技の部・応援の部・パネルの部の3部門を争い、各部門で優勝と準優勝を決めます。
- 競技は全学年とも、学級対抗リレーと学年種目を行います。軍団選抜リレーも行います。
- 応援は4分間応援のみとし、応援歌や振付に加えて応援リーダー中心に作成した小道具、音源を用いて各軍オリジナルティークやストーリーのある応援を行います。
- パネルは少しサイズをコンパクトにし、例年通り軍団カラーを生かしてモチーフや軍団名を描きました。
- 各部門で獲得した点数を合計し、最終的に総合優勝と準優勝を決めます。

今週の火曜日からは始まった全校の応援練習では、各軍の軍団長や応援団長が中心となり応援の練習を行っています。応援リーダーでない生徒も、笑顔で楽しみながら歌詞や振りを覚えています。競技係は学年種目や学級対抗リレーのオーダーを考え、練習を運営しています。パネル係も係のみんなで協力しながら、完成に向けて一生懸命に取り組みました。各軍リーダーを中心に、みんな本当に一生懸命に取り組んでいます。

実行委員や各軍団のリーダーが自分の役割に真剣に取り組む姿、リーダーや仲間の頑張りに心を動かされ一生懸命に取り組む生徒の姿、次第に一体感が生まれ東風祭を仲間と心から楽しんでいる姿。これが、東風祭の魅力であり“たくましい生徒”の姿だと思います。全校生徒みんなが生き生きとグラウンドで躍動し、東風祭を全力で楽しむ姿を御覧ください。



# 「深い学び」を目指して

研究主任 竹内 明子

変化の激しいこれからの社会において、一人一人の子どもたちがそれぞれの可能性を伸ばし、一生を幸福に、かつ有意義に送るには、どのような力が必要なのか。文科省は、自分の頭で考え、行動し、心豊かにたくましく生き抜く基礎を培っていくことが重要だと述べています。令和3年度改訂の学習指導要領では、育成を目指す資質・能力を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」とされ、それに合わせた学習指導を本校でも実施し、通知表の評価も全教科3観点になりました。

教える教員側は、一層授業改善していかなければなりません。「主体的な学び」、「対話的な学び」、「深い学び」のある授業を通して必要な資質・能力が身につくよう、研修を重ねていきます。

昨年度 iPad が教育委員会から一人一台貸与されたことによって、学習方法の幅が広がり、授業でも変化が起っています。例えば、技能が身に付いたかを動画に撮って自分で確かめる、各自が送信した考えを画面上で閲覧できるようにしクラス全員の考えを短時間で知る、などです。今後も iPad を効果的に活用し、授業の質を高めていきます。

「総合的な学習の時間」の授業では、課題の追究を通して「自己の生き方」を問い続ける生徒の育成を目指します。4月の職員研修では、地域と連携してどのような活動を仕組み、生徒にどのような力をつけさせることができるかを話し合い、共通理解を図りました。今年度から発足した「コミュニティ・スクール」と連携し、学校と地域が一体となって生徒を育てていきます。



学校と地域が連携・協働して「地域総がかり」で、  
未来の創り手である東新潟中学校の生徒たちを育てるために

## 第1回学校運営協議会を開催しました

今年度から新潟市の全小中学校でコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）が導入されました。学校運営協議会は学校と地域が手を携えて「地域総がかり」で子どもの成長を支えることを目指しています。東新潟中学校は、5月9日に第1回学校運営協議会を開催しました。今年度は年3回（5月、11月、2月）行う予定です。



### 東新潟中学校 令和4年度学校運営協議会の構成と概要

東新潟中学校学校運営協議会委員は12名で構成されています

#### 地域 9名

保護司、主任児童委員、青少年育成協議会、同窓会、PTA 会長・副会長等9名

意見・承認

学校教育ビジョン  
学校運営、教育活動等

#### 学校 3名

校長、教頭、  
地域連携担当

<事務局7名>  
事務長、主幹教諭、  
教務主任、総合担当  
地域教育 Co

説明

東新潟中学校の生徒たちがこれからの社会をたくましく生き抜く力を育成するために  
地域と学校が一体となって取り組んでいきます